

事業者情報



代表者 秋元 菜々美

所在地 福島県双葉郡富岡町

WEBサイト

<https://note.com/sacra21/n/nf93161f1e336>



事業の基本情報

事業名 土地の時間を巡る滞在制作事業

実施地域 富岡町

連携団体
(予定) 一般社団法人双葉郡地域観光研究協会、夜の森まちづくり塾、富岡町

Point

土地の時間を読み解く作品制作のプロセスを通して、富岡町のこれからの住民とアーティストが共に描いていく

事業概要

本事業は、「土地の時間にまつわる滞在制作事業」として本年度は演劇ユニット humunus（フムヌス）及び建築集団ガラーヂュの2組6名のアーティストチームによるフィールドワーク、取材、発表等を行うものである。humunusはガイドブック『うつほの襷0 塵と汐のみち』を使用したツアーの開発、ガラーヂュは夜の森地区での仮設建築の制作が主な取り組みとなる。これまで地域との関係性を丁寧に紡いできた秋元菜々美氏が中心となり、地域住民とアーティストが協働して売却や建物建設までの更地の期間に土地を活用する価値の理解浸透・波及を目指す。アーティストが地域住民と共にリサーチを行う中で、震災・原発事故という経験を経た地域だからこそ可能な、住民主体の協創的なまちづくりの実現を図ることを目的としている。



humunus 『うつほの襷0 塵と汐のみち』



中間アヤカ『踊場伝説』セノグラフィー (KYOTO EXPERIMENT 2023)

事業期間中の主なイベント

Event 1

12月頃

PRイベント実施

humunus（小山薫子、キヨスヨネスク）＋秋元菜々美が制作したガイドブック『うつほの壁0 塵と汐のみち』を活用し、いくつかの方法で作品を恒久的に体験できる導線の創作をおこない、展開します。PRイベントでは、ガイドブック『うつほの壁0 塵と汐のみち』およびツアーのプレスリリースを目的としたトークイベントを実施する予定です。



Event 2

11月上旬頃

仮設建築イベント実施

ガラージュによる仮設建築をします。この取り組みは、昨年度実施した「ナラティブの交差点」リサーチ活動の成果と、現地での交流実績を活かし、新たな地域活性化へと展開するものです。特に、仮設建築による「場」を創出することで、地域住民と外部の人々が交流し、新たなコミュニティ形成と内発的な活動（「もりあがる」ちから）を支えるものとなることを目指します。



Event 3

1月 ▶ 2月

展示

humunusおよびガラージュの滞在制作の成果を公開する展示を実施します。展示を実施できる空間は相双地区全体でも多くはありません。展示空間の掘り起こしをし、地域の協力を得ながら実施をします。なお、humunusとガラージュの展示空間は別会場になると見込んでいます。



事業全体スケジュール

